

## 福祉交通対策と試行運転について

高橋章夫 議員

**質問** 19年第2回定例会の一般質問において市長から「交通対策でなく交通弱者対策として福祉交通網の試行実施の検証も含め検討」との答弁があったが、福祉交通対策と試行運転、今後の見通しについて伺いたい。

**市長** 福祉センターへの送迎バスを活用、拡大し、市内福祉施設等の送迎バスとして検討している。現在、国の許可を得るため関東運輸局への相談、民間路線バス事業者との調整を行っている。許可の審査期間、市

民への周知等時間を要するので、明確には言えないが、来年度の早い時期に試行運転を始めた。



▲福祉センター送迎バス

# 一般質問

(要旨)

## 市政のここが聞きたい

今回の定例会では、17人の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問の概略の掲載は一問とさせていただき3から5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページに掲載させていただきました。詳しくは、2月下旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市のホームページからご覧ください。

なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認しています。

## 再編交付金 事業への活用は

田村昌巳 議員

**質問** 再編交付金の内示額は5,191万7,000円とのことだが、この交付金に対する基本的な方針と、実施できる事業内容について伺いたい。

**市長** 再編交付金は10年間の時限立法で、10年間の総額は15億円と見込んでいるが、当市の厳しい財政状況などを踏まえ、真に市民が必要とする事業を選定し、運営していきたい。また、この制度は防災、教育、福祉の増進などの施設整備とソフト事業に活用できるが、施設整備については、

従来の制度を活用し、再編交付金は主にソフト事業に活用していきたいと考えている。



▲自衛隊移駐予定地に隣接する第5空軍司令部

## 平成20年度予算の重点施策は何か

大野 聡 議員

**質問** 20年度の新規事業の取り組みと、スクラップアンドビルドに取り組む考え方を伺いたい。

**市長** 実施計画の案ができ、現在予算面での検討をしている。計画案での新規事業は、福祉センターエコライトハウス事業、市民会館小ホールの改良事業、市内保育園での病後児保育事業、福祉施設等送迎バスの試行実施やふっさっ子スプリングキャンプの実施等がある。収納率向上対策については、最重要課題として

取り組む。新規施策の提案は縮小・廃止事業の選定を前提とし、目標達成年度も設定することとしている。



▲エコライトハウス事業予定の福祉センター

## 危険がいっぱい 携帯電話やインターネット

堀 雄一郎 議員

**質問** 小・中学生が無知により犯罪等に巻き込まれないよう、携帯電話やインターネット犯罪の危険性について教育を行う時期に入っているが、教育現場での指導はどうか。また当市においても学校裏サイトなるものは存在しているのか伺いたい。

**教育長** 児童・生徒が被害者・加害者にならないよう情報モラルについて学習機会をふやす必要を感じており、教職員も都作成のガイドブックにより研究・研修している。

また、連日指導主事がネットをチェックし、モラルの指導と学習を深めている。



▲「ちょっと待ってケータイ」パンフレット

## 南公園 台風9号被害の復旧は

乙津豊彦 議員

**質問** 9月に関東を直撃した台風は、南公園は護岸がえぐられ、公園内の道路等の施設が流されるなど甚大な被害を受けたが、国交省による復旧事業内容と費用、期間、使用開始時期を伺いたい。

**市長** 国の平成19年度都市災害復旧事業費補助を活用し、3,500万円の補正予算を今議会に上程しており、公園内の土砂堆積の除去、整地、野球場等各施設の最低限の復旧整備を

予定している。工事期間は平成20年多摩川では昭和57年以来の大洪水に見舞われ、4月の一部開園を予定して進めていきたい。



▲南公園の被害状況

## 学校施設開放の考えは

清水義朋 議員

**質問** 学校施設の開放は、児童や保護者のさまざまな活動により地域の大人が子どもを通じてつながりを持つ貴重な場、いわゆる学社融合の面からも大切だと思うが、使用許可施設以外の例えば陶芸窯などの利用開放についての考えは。

**教育長** 使用を許可している施設は教室、体育館、校庭及び校庭照明で、陶芸窯は安全管理上や電気代負担の問題などで許可対象外だが、今後の学校を核とした地域コミュニティ活

動の展開を視野に入れ調整する事柄であると認識しており、当面は公民館などを御利用いただきたい。



▲第3小学校の陶芸窯

## 給食費の未納状況は

杉山行男 議員

**質問** 学校給食費の未納問題は当市だけでなく全国的に大きな問題になっているが、何か共通の理由があるのか、どのようにとらえているか。また、市の未納の現状と未納費を欠損金処理している状況を伺いたい。

**教育長** 昨年の文科省の調査で滞納理由に、保護者としての責任感、規範意識の低下が60%、経済的な理由が33.1%を占め、当市でも同様に考えられる。平成18年度分は収納率98.34%、未納額215万余円、滞納繰

越分は857万余円で、そのうち収納に至らず、3年経過した258万余円を不納欠損処分とした。



▲第3小学校5年3組の給食風景